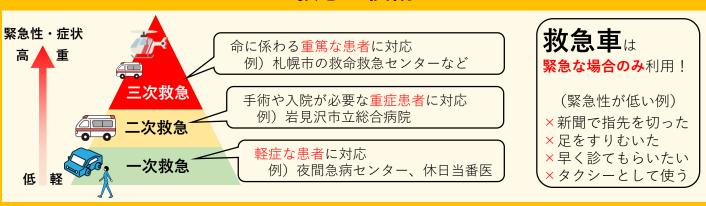
# 救急医療機関の適正利用にご協力を!

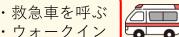
岩見沢市では、岩見沢市医師会協力のもと休日・夜間における救急医療体制を整えています。日頃から 救急医療機関の適正な利用方法を知っておくことは、地域医療を守ることに繋がります。

岩見沢市の救急医療を守っていくため、みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

# 救急の役割

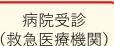


#### 夜間に救急医療機関を利用した場合 🔨 注意 休日





- ・緊急性が低いのに救急外来を受診するコンビニ受診はやめましょう!
- ・緊急性が認められない救急車の利用は追加で費用がかかる場合も…





- ・重症患者の診療が優先されるため、待ち時間が長くなる
- ・割増料金がかかるため、支払が割高になる

病院から帰宅



救急車を利用した場合、帰宅は自身で手配する必要があるので、 追加で費用が発生してしまう

翌日以降の 平日など



- ・症状によっては、後日かかりつけ医の受診が必要になる
- ・出される薬は通常の診療が始まるまでの日数分しかもらえない

# 普段からできること

## □ かかりつけ医をもつ

継続的な診療により、適切な治療やアドバイスがもらえる。一定期間の薬が処方される。

## □ 相談窓口やアプリを利用する

- または 0120-20-8699 画歌画 ・北海道救急医療・広域災害情報システム 011-221-8699
- #8000 または 011-232-1599 回転機画 · 北海道小児救急電話相談
- ・全国版救急受診アプリ「Q助」回線線回







#### □ 市販薬を常備しておく

軽度な体調不良に備えて、家庭に常備薬を用意しましょう。



岩見沢市健康づくり推進課(保健センター) 4条西3丁目であえーる岩見沢3階 電話:0126-25-5540